



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1170 2019年5月13日

5月15日～6月15日は「情報通信月間」です

期間中は、「ICTで人と地域の未来につながる やさしい社会へ」をテーマに、情報通信の普及・振興を図ることを目的として、「記念中央式典」をはじめ、全国各地で情報通信に関する様々な行事が開催されます。ARIBでも情報通信月間行事として本年も「電波の日記念講演会（5月27日）＜Webにて申込受付中＞」、「周波数資源開発シンポジウム2019（7月5日）＜後日ご案内＞」を開催します。

ARIBからのお知らせ

「5Gセキュリティワークショップ ～安心安全な5G社会に向けて～」 開催のお知らせ

第5世代モバイル推進フォーラム(5GMF)企画委員会セキュリティ検討アドホック(AH)は、検討内容をホワイトペーパーとしてとりまとめる活動を行っており、2019年5月末時点の内容を中間発表として発表するとともに登壇者によるQ&Aセッションを行います。

身近な5Gユースケースについて、5Gを安心安全に利用するためのセキュリティ課題をご紹介します。

- 1 日 時 : 2019年5月30日(木) 10:30-12:30
- 2 場 所 : 東京ビッグサイト 西3・4ホール
「ワイヤレステクノロジーパーク (WTP) 2019」
展示会場内「セミナー会場3」(140名収容)
〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1
- 3 開催形態 : 5GMF及びARIB/共催、総務省/支援・協力
- 4 実施内容 : プレゼンテーション及びQ&Aコーナー
 - 1) プレゼンテーション
 - ① 総務省の5G導入への取組(仮)
(総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課の予定)
 - ② 5GMFセキュリティ検討AHの紹介及び5Gセキュリティの全体概要報告
(5GMFセキュリティ検討AHリーダー 慶應義塾大学 手塚 悟 様)

- ③ ユースケース 1 IoT セキュリティ
(5GMFセキュリティ検討AHサブリーダー (株)NTTドコモ 石井 一彦 様(予定))
- ④ ユースケース 2 Fintech セキュリティ
(5GMFセキュリティ検討AHサブリーダー (株)日立製作所 川野 隆 様(予定))
- ⑤ ユースケース 3 Connected Vehicle セキュリティ
(5GMFセキュリティ検討AHサブリーダー KDDI(株) 田中 俊昭 様)

2) Q&A コーナー

- ・登壇者と聴講者による質疑応答

5 参加申し込み

本ワークショップへの参加につきましては、「セミナー事前予約」及び「WTP2019 来場者登録」の 2 つが必要です。ご参加を希望される方は、下記の登録サイトから登録フォームに記入・送信いただくようお願いいたします。

セミナー事前予約 <https://www.wt-park.com/2019/seminar/index.html>

WTP2019 来場者登録 <https://www.wt-park.com/2019/visitor/reg.html>

情報通信月間「電波の日記念講演会」開催のお知らせ（再掲）

ICT の発展は、IoT、ロボット、人工知能 (AI)、ビッグデータなど社会の在り方を大きく変える新たな技術革新へと進展しつつあり、我が国は、これらの技術革新による経済発展と社会的課題の解決を併せて実現する新たな社会、Society 5.0 の構築を目指しています。

その基盤として期待される 5G システムは、超高速大容量、超多数接続、超高信頼・低遅延などの特徴を有し、2020 年の実用サービス開始に向けて本年 4 月には周波数の割り当てが行われるなど着々と準備が進められています。さらに、総務省は、様々な分野での利活用を進めるため一昨年度から実利用を想定した総合実証試験を推進し、最終年度となる本年度は地域課題の解決に力点を置いた実証試験が予定されています。5G や AI は、今後、自動車にも取り込まれ、安心・安全でより快適なコネクティッドカー (Connected Car) の実現へと繋がることでしょう。

放送分野では、昨年 12 月より「新 4K8K 衛星放送」が始まり、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを各家庭で迫力ある映像で楽しめると期待されているとともに地上デジタル放送の高度化の研究開発が進められております。

このような通信・放送を巡る状況を踏まえ、一般社団法人電波産業会では、情報通信月間推進協議会のご協賛、総務省のご後援のもと、6 月 1 日の電波の日を記念した情報通信月間参加行事として、「電波の日記念講演会」を下記のとおり開催いたします。講演会では、総務省並びに電気通信事業者、放送事業者及び無線機器製造業者の各分野のトップの方々を講師にお迎えして、「電波利用の現状と今後の展望」をテーマにそれぞれのお立場でご講演を頂きます。

ぜひ、ご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 : 2019年5月27日(月) 13:10から16:00まで(開場12:40)
- 2 開催場所 : 明治記念館 蓬莱の間 (<http://www.meijikinenkan.gr.jp/>)
東京都港区元赤坂 2-2-23 電話:(03) 3403-1171
- 3 実施機関 : 主催 一般社団法人電波産業会
協賛 情報通信月間推進協議会
後援 総務省
- 4 講 師 : (更新しました)
総務省 総合通信基盤局長 谷脇 康彦 氏
楽天モバイル株式会社 代表取締役社長 山田 善久 氏
日本放送協会 専務理事・技師長 児野 昭彦 氏
シャープ株式会社 常務 研究開発事業本部長 種谷 元隆 氏
- 5 参加者 : 電波利用に関係ある方々及び電波利用に関心のある一般の方々 250名
- 6 資料 : 予稿集(予定)
- 7 参加費 : 無料(事前登録制)
- 8 申込み先 : 当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込みください。
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 9 問合せ先 : 一般社団法人電波産業会 電波の日記念講演会事務局 増澤、末野
TEL: 03-5510-8592 E-mail: denpanohi2019@arib.or.jp

第167回電波利用懇話会のお知らせ(再掲)
「北海道胆振東部地震&ブラックアウトにおける
通信・放送サービスについて」

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震では、最大震度7の激しい揺れにより大規模な土砂崩れが発生するなどし、42人の死者と多数の負傷者を出しました。犠牲となられた皆様のご冥福を心よりお祈りするとともに、一日も早い復旧、復興を祈念いたします。

この地震では、北海道内で使用される電気のおよそ半分を供給していた苫東厚真火力発電所が大きな被害を受け、送電を停止するとともに、連鎖的に他の発電所も停止したことから、管内のほぼ全域で電力供給が停止する、いわゆる「ブラックアウト」が発生しました。このブラックアウトと、通信・放送のそれぞれのインフラ設備に発生した被害を合わせて、北海道地区の通信・放送サービスにも多大な影響が出ました。

今回の電波利用懇話会では、電波産業会の OB であり、地震発生当時、北海道総合通信局長の重責を担っておられた藤本昌彦前北海道総合通信局長をお招きして、現地で体験された震災のありさま、ご自身が陣頭指揮された通信・放送分野の復旧、復興作業の実際などをご報告いただくとともに、今後の災害への備えについてもご提言頂きます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 : 2019年5月24日(金) 午後14時から15時30分まで
- 2 場 所 : 一般社団法人電波産業会 会議室
東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
- 3 題 名 : 北海道胆振東部地震&ブラックアウトにおける通信・放送サービスについて
- 4 講 師 : 総務省 北海道総合通信局 前局長 藤本 昌彦 様
- 5 参 加 者 : 70名程度(定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 6 申 込 先 : 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参 加 費 : ARIB 正会員、賛助会員は無料、非会員は5,000円
- 8 問 合 せ 先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2019@arib.or.jp

ARIBの動き

今週の ARIB 内会合 (5月13日~5月17日)

5月16日(木) スタジオ設備開発部会

今週の国際会合 (5月13日~5月17日)

5月14日(火)~15日(水) ボリビア地デジセミナー(サンタクルス、コチャバンバ)

「宙を拓くタスクフォース 報告書（案）」に対する意見募集
【平成 31 年 4 月 25 日発表】

宇宙利用における我が国の目指すべき方向性や長期的に取り組むべき方策について検討するため、平成 30 年度より「宇宙利用の将来像に関する懇話会」の下で「宙を拓くタスクフォース」を開催し、今般、本タスクフォースの報告書（案）をとりまとめました。

本報告書（案）について、平成 31 年 4 月 26 日（金）から同年 5 月 17 日（金）までの間、意見募集を行なっています。

詳細については [【平成 31 年 4 月 25 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

電波法施行規則の一部を改正する省令案等に関する意見募集
一次世代高効率無線 LAN の導入に向けた制度整備一
【平成 31 年 4 月 26 日発表】

総務省は、次世代高効率無線 LAN の導入に向けた制度整備を図るため、電波法関係省令等の改正案を作成しました。

本改正案について、平成 31 年 4 月 27 日（土）から同年 5 月 31 日（金）までの間、意見募集を行なっています。

詳細については [【平成 31 年 4 月 26 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

「携帯電話の基地局整備の在り方に関する研究会」報告書（案）
に対する意見募集
【平成 31 年 4 月 26 日発表】

「携帯電話の基地局整備の在り方に関する研究会」（座長：山内弘隆 一橋大学大学院経営管理研究科教授）は、不感エリアにおける基地局整備の現状と課題を踏まえ、地理的に条件不利な地域における不感エリア解消に関する方針と電波遮へいエリアにおける不感エリア解消に関する方針について検討を行い、報告書（案）を取りまとめました。

本報告書（案）について、2019 年 4 月 27 日（土）から同年 5 月 31 日（金）までの間、意見募集を行なっています。

詳細については [【平成 31 年 4 月 26 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**V-High 帯域において特定実験試験局として使用可能な
周波数の範囲等を定める告示案に係る意見募集**

【平成 31 年 4 月 26 日発表】

総務省は、電波法施行規則（昭和 25 年電波監理委員会規則第 14 号）第 7 条第 5 号の規定に基づき、特定実験試験局として使用可能な周波数の範囲等について新たに告示を制定することとし、告示案を作成しました。

本告示案について、平成 31 年 4 月 27 日（土）から同年 5 月 31 日（金）までの間、意見募集を行なっています。

詳細については [【平成 31 年 4 月 26 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**放送システム委員会報告（案）に対する意見の募集
（超高精細度テレビジョン放送のための 1.2GHz 帯及び 2.3GHz 帯を使用する
放送事業用無線局（FPU）の技術的条件）**

【平成 31 年 4 月 26 日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会（主査：伊丹 誠 東京理科大学 基礎工学部 教授）は、平成 30 年 5 月から「超高精細度テレビジョン放送のための 1.2GHz 帯及び 2.3GHz 帯を使用する放送事業用無線局（FPU）の技術的条件」について検討を行い、委員会報告（案）を取りまとめました。

本報告（案）について、平成 31 年 4 月 27 日（土）から同年 5 月 31 日（金）までの間、意見募集を行なっています。

詳細については [【平成 31 年 4 月 26 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

**ARIB NEWS
発行所**

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp